



講師

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科
歯周病学分野 准教授

片桐 さやか 先生

歯周病と 全身との関わり

～Dysbiosisとしてとらえるペリオ～

◎日時：令和5年3月6日（月）19：30～21：00

◎会場：東京医科歯科大学 1号館9階 特別講堂

〈講演抄録〉

口腔内の細菌叢は多様な細菌によって構成されています。口腔内の細菌叢のバランスの崩壊、dysbiosis が、齲蝕や歯周病などの口腔内感染症を惹き起こすだけでなく、腸内細菌叢を変化させることが明らかになってきています。さらに、腸内細菌叢の変容を通じて免疫能や全身の臓器の機能に影響を与えることが示唆されています。本講演では、糖尿病学会のガイドラインに基づきながら、口腔内細菌がどのように糖尿病や、肥満、妊娠など全身へ影響するか、また、口腔内細菌叢と腸内細菌叢との関わりについても説明します。

加えて、日本歯周病学会専門医・指導医としての立場から、歯周治療を行うにあたるポイントについて、基本治療で治るケース、治らないケース、歯周外科や再生療法が必要なケース、補綴介入や矯正が有効なケースなどについて紹介するとともに、日常の臨床に応用できるテクニックをご紹介します。

〈講師略歴〉

2003年	東京医科歯科大学歯学部 卒業	2012年	Harvard University, Joslin Diabetes Center (米国) 博士研究員
2003年	東京医科歯科大学歯学部附属病院 臨床研修歯科医	2014年	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 助教
2008年	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 修了	2018年	日本歯周病学会 指導医
2008年	東京医科歯科大学歯学部附属病院 医員	2020年	東京医科歯科大学歯学部附属病院 歯周病外来 講師
2009年	日本歯周病学会 専門医	2021年	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 准教授
2011年	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 助教		

■ ご参加希望の先生は、右記QRコードよりお申し込みください。

(参加費無料 定員80名 申込先着順)

「当日はメールで送信する受講票をスマホ画面または印刷の上、ご提示ください」

申込締切
2/28



※政府の方針などにより、延期とさせていただく場合がございます。ご了承のほどお願い申し上げます。